

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 4月 15日

事業所名 きらめき古堅

保護者等数(児童数)18名

回収数 18名

割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1		・配置に対して目が行き届いてない。インシデント報告がない。	・押入れや車内など死角になる所でも児童から目を離さない支援をします。 ・個別事案に関し情緒面の変化をモニタリングして報告致します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1			・ケア会議やティーチャーズトレーニングでも特性に応じた支援を学び専門的支援に務めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	4			・スロープと手すりの設置有り。 ・滑りやすいタイルなど転倒に繋がる危険箇所の改善を行います。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	16	2			・利用計画書のニーズや課題を客観的に現場で評価分析しながら、モニタリングを重ね個別支援計画に取り入れていきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	16	2		・いろいろ工夫してくださりありがとうございます。	・小集団や個別活動もニーズに合わせて取り入れていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	8	3	・コロナ禍で難しい。 ・コロナ落ち着いたら交流やりたい。 ・コロナ後に期待	・感染状況を見ながら実現できるよう情報収集していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				・利用契約時に実施しているが、必要に応じて確認をしていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	1			・小さな変化を見逃さず、気づきを保護者と共有し互いに理解できるように意識を高めていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	2		・希望すれば対応していただきたい。	・担当者会議以外でも、必要に応じて個別面談を設けていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	7	9	・コロナで仕方ない。 ・クリスマス会に親も参加したい。 ・父母の会等があったら良い。 ・コロナ後に期待	感染症状況により対面が難しいが、Zoom保護者会を企画して連携を図っていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	2		・丁寧な対応に感謝 ・友達とのトラブルの際、すぐ相談・対応していただきました。 ・以前、お友達をよくケガさせる子はその子の保護者はきちんと状況理解(誰にどのよう にケガさせたか)されているでしょうか？	・他害事案があった際に、当事者双方の保護者へは伝えて対応しています。 ・支援側が特性を十分把握できずに生じた事例では小集団に分けて支援方法をモニタリングして個別報告します。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18				・保護者とは直接か電話やLINEメールなどを使用しています。 ・子どもへは言葉以外にスケジュール表や絵・写真を使用しています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1		・写真館ありがたいです。 ・Lineで自分の子供の様子を送ってもらえるとなおうれしいです。	・ご要望に応じてLINEで写真を送る事も可能です。 ・毎年4月頃にHPに事業所評価を掲載し閲覧が可能です。
14 個人情報に十分注意しているか	18			・配慮できている。	・事業所内書類やSNSなどタブレットの管理にも気をつけていきます。	
非常時等	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	3	1	・コロナ対策が明確でない。保健所のガイドラインのupdateと事象があった場合の教育機関の連携確保、確立を望む。 ・いろいろなマニュアルがあるんですね？	・感染症対策は基本的に学校に準じますが、連絡・報告など必要に応じ確実に実施出来る体制を作ります。 ・緊急時対応マニュアルを紙面で説明閲覧できるように準備します。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
の 対 応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	4			・地震や津波、火災訓練を実施し報告していきまます。 ・救命救急対応(心肺蘇生法・AED)の訓練を年に2回以上行います。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	4		・いつも楽しい様子です。 ・ありがとうございます。 ・たまにしぶりますが、いつもにこにこして帰ってきます。 ・帰らない(まだきらめき行きたい)という態度がよく見られる。 ・とても楽しく過ごしてと思います。 ・いつもありがとうございます。	・「行きたくない・やりやくない」といった児童の気持ちを受け止めつつ、保護者と連絡・相談を取り対応していきまます。 ・楽しみになる活動プログラムの立案と、安心して通所出来る様にコミュニケーションを多く持つようにします。
	18	事業所の支援に満足しているか	16	2			・児童と保護者の要望を把握します。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。